

## 平成 25 年第 4 回帯広市公営企業経営審議会 議事録要旨

日 時 : 平成 25 年 11 月 19 日 (火) 午後 3 時 30 分

場 所 : 帯広市役所 10 階第 6 会議室

### 議題 ( 1 ) 下水道使用料体系のあり方について ( 諮問 )

委員  
事務局

**適正な公営企業としての内部留保資金はどのくらいか。**

公営企業がどれくらいの内部留保資金を持つべきかという線引きはありません。一般的に、安定的に安心して経営が出来る運転資金があればよいと考えていまして、企業の規模に応じて判断されるべきものと考えています。

また、大きな投資が予定されているかどうかでも見方が変わってくると考えています。

委員  
事務局

**全体に占める小口使用者の割合はどのくらいか。**

帯広市内の水道利用者全体の 42.44% にあたるということで試算をしております。

委員  
事務局

**小口使用者、大口使用者以外の中間層の今後の見直しについて。**

今回は、小口使用者と大口使用者だけということで全面的な料金改定ではありません。負担が重い部分の是正をするための見直しなので、中間層の方は従来通りの料金体系のまま消費税の増税分が上乗せされることになります。

将来的に、料金体系が時代に合っているか、経営状況がどうなっているかを判断し、全ての階層に対して検討し決めることになるとは思いますが、今の段階でいつになるかは持ち合わせていません。